

## レジリアンスプロジェクト第5回ワークショップ

日時： 平成20年6月28日（土）9:30-18:00 6月29日（日）10:00-15:40

場所： 総合地球環境学研究所 講演室

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山 457 番地 4

Tel. 075-707-2206 Fax.075-707-2106

6月28日（土）

9:30-10:00 受付

10:00-10:20 開会の挨拶・レジリアンスプロジェクトの経過説明

「社会・生態システムの脆弱性とレジリアンス」

梅津 千恵子 （総合地球環境学研究所）

10:20-15:20 個別発表プログラム（発表15分、質疑 5分）

（司会 真常）

10:20-10:40 Coping and Adaptation Processes under Economic Liberalization and Agro-ecologic  
Changes by Smallholders in Central Kenya

Matheaus Kioko KAUTI （Graduate School of Environmental Studies, Tohoku Univ.）

10:40-11:00 Framework for an Agent-Based Model of Agricultural and Land Use Decision-Making.

Tom EVANS （Department of Geography, Indiana University）

11:00-11:10 休憩

11:10-11:30 The Challenge of Resilience and Adaptation to Erratic Rainfall in Rural Zambia

Chileshe L. MULENGA

（Institute of Economic and Social Research, University of Zambia）

11:30-11:50 Field Report of Intensive Survey: Progress and Challenges

Thamana LEKPRICHAKUL （RIHN）

11:50-12:00 集合写真

12:00-13:00 昼食

（司会 島田）

13:00-13:20 ザンベジ川上流域の氾濫原におけるロジの生業複合の可塑性

岡本 雅博 （京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）

- 13:20-13:40 脆弱性の緩和に向けた生業多様化の実現  
—ザンビア農村部における出稼ぎ労働の役割に注目して—  
伊藤 千尋 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)
- 13:40-14:00 ザンビア南部における小農世帯の脆弱性と生計戦略  
—高地トンガ民の農外経済活動に着目して—  
成澤 徳子 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)
- 14:00-14:20 エスカープメント・トンガの生業  
中村 哲也 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)
- (司会 吉村)
- 14:20-14:40 ザンビア降水量変動の初期解析  
佐伯 田鶴 (総合地球環境学研究所)
- 14:40-15:00 ザンビアにおけるメイズ生産性に関する地域・季節変動について  
下野 裕之 (岩手大学農学部)
- 15:00-15:20 異なる農業生態系下でのメイズの生育と自然環境要因に対する土地利用戦略  
—生業活動の時空間的追跡の可能性—  
宮寄 英寿 (総合地球環境学研究所)  
山下 恵 (学校法人 近畿測量専門学校)  
真常 仁志 (京都大学大学院農学研究科)  
田中 樹 (京都大学大学院地球環境学堂)  
吉村 充則 ((財) リモート・センシング技術センター)
- 15:20-15:30 休憩
- 15:30-17:30 テーマごとの進捗状況報告と今年度の研究計画 (司会 梅津)  
テーマⅠ 環境変動下での人間活動と生態レジリエンス  
真常 仁志 (京都大学大学院農学研究科)  
テーマⅡ 不確実な環境に対する世帯とコミュニティの対応  
櫻井 武司 (和光大学経済経営学部)  
テーマⅢ 脆弱性増大のポリティカル・エコロジーとレジリエンス  
島田 周平 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)  
テーマⅣ 社会-生態システムに対する統合解析  
吉村 充則 ((財) リモート・センシング技術センター)  
インド インドグループの研究進捗状況と計画について  
久米 崇 (総合地球環境学研究所)  
総合討論
- 17:30-18:00 テーマ会議 (各テーマで)

6月29日（日）

- 10:00 -12:00     プロジェクト関係者で全体会議     （司会 梅津）
1. プロジェクトの全体構想と出版に向けて     （約45分）
  2. 研究者間、テーマ間連携について     （約45分）  
    Dev info 講義     （山下）
  3. 中間評価に向けて：何をどこまで提示するのか？     （約45分）
- 12:00-13:00     昼食
- 13:00-15:00     総合討論     （司会 梅津）
- 15:00-15:10     休憩
- 15:10-15:40     プロジェクトの事務手続きについて確認
- ・出張手続き
  - ・立替請求
  - ・前途資金
  - ・レンタカー借上げについて
- 15:40             閉会